

中国RoHSとは

中国RoHSとは、『電子情報製品汚染制御管理弁法』の通称。
2006年2月28日公布、2007年3月1日施行。

電子情報製品の廃棄物による環境汚染の抑制および削減を行い、汚染の少ない電子情報製品の生産、販売を促進する、また、製品のクリーン生産を実現し、資源の利用効率を高め、環境と人々の健康を保護し、業界の発展継続を促進するために、規制対象6物質(※)の含有情報の表示などが義務づけられている。

更に「重点管理目録」に登録された製品は、原則として規制対象6物質は含有禁止となり、また事前に適合製品の認証を受けなければならない。

※ 鉛 (Pb)、水銀 (Hg)、カドミウム (Cd)、六価クロム (Cr(VI))、ポリブロモビフェニル (PBB)、ポリブロモジフェニルエーテル (PBDE)